

プログラムの概要

団体名称	代表団体:(特活)ムラのミライ 協力団体:名護市
実施規模	□地域限定のプログラム:1,000万円未満/3年以内に完了するもの ■全国展開のプログラム:1,500万円未満/3年以内に完了するもの
実施期間	2016年12月～2018年9月(1年9ヵ月間)
実施場所	名護市久志地区(沖縄県)他…
タイトル	コミュニティファシリテーターを育てる実践研修～メタファシリテーションを用いた、住民主体による地域づくり～
目的	◆目標 1)研修を終了したコミュニティファシリテーターが、NGO/NPOや地方自治体等のスタッフとして当該地域の活性化、振興に携わり、現場での活動が真に住民主体の活動となるよう、住民をファシリテート、サポートできるスキルを獲得する。 2)研修を終了したコミュニティファシリテーターが、住民の主体性を引き出し、活動が住民自らの生活を具体的に改善していくものとなるようなプロジェクト/プログラム形成のファシリテーター能力を獲得する。 ◆成果 実践レベルのメタファシリテーション・スキルを持ち、海外・日本国内を問わず、質の高い住民主体のコミュニティ開発プロジェクトを実施できる人材(コミュニティファシリテーター)が育成される。
概要	「住民参加」を謳う事業は多く、中にはいくつかの好事例があるものの、実際に住民自らが地域の課題を分析、地域開発方針を策定、行動計画を作成・実施するまでを可能にする体系化された方法論はほとんど見られない。本事業は、「住民主体とは何か?」から始まり、地域づくりの担い手が、住民主体の地域開発方針、行動計画策定に必要な技術(メタファシリテーション)を習得する研修を実施する。
受講対象者及び定員	◆4回の研修すべてに参加する受講生 ・NGO/NPO、地方自治体等で国際協力事業を担当されている方(または担当する予定の方)で、所属団体から本研修受講者として推薦された方 ・協力隊OVや地方自治体のJICA連携事業関係者など、国際協力という視点や経験をもって国内の地域活性化に従事している方で、所属団体から本研修受講者として推薦された方 ・NGO/NPO・地方自治体等で国内における国際協力関連の活動(開発教育等)を担当している方で、所属団体から本研修受講者として推薦された方 【定員】15名(同一団体から2名以上が通して参加することを原則とする) ◆第2回研修オープンセミナーに参加する受講生 ・国際協力や地域づくりに関心のある方(学生を含む) 【定員】70名(上記15名に加えて)
到達目標	研修参加者が「住民主体とは何か?」という勘所を理解し、住民主体の地域開発政策策定に必要な技術(メタファシリテーション)を習得する。そして研修で学んだ技術を用いて、住民主体の活動を支援できるようになる。
到達目標を測る指標	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域住民が課題を自ら分析できている ● 課題をベースにした地域開発政策が住民の手で完成(準備)される ● 住民が各自役割を持って行動計画が作成(準備)される ● 行動計画の実施状況モニターを住民が担う ● 行動計画の評価を住民が担う ● 評価をベースにした地域開発政策の改定作業に必要な作業を住民が担う